

令和4年度 研修講座シラバス

研修の種類	基本研修	コンセプト	専門力向上・課題解決力向上・人格的資質向上
-------	------	-------	-----------------------

1 研修講座名

事業名	ファーストキャリアステージ研修事業	対象	特	定員	該当者
講座名	新採用養護教諭研修講座 特別支援学校				

2 研修目的・日数

研修の目的	養護教諭の職務及び保健室経営に必要な基礎的・基本的な知識について理解を深め、組織の一員としての意識を高めます。
区分	区分の目的
【専門力向上区分】	学校保健活動や保健室経営に必要な基礎的・基本的な知識と技能を身に付けます。
【課題解決力向上区分】	今日的な教育課題を理解するとともに、保健室経営や児童・生徒理解及び人間関係づくりのための基礎的・基本的な知識や技能を身に付けます。
【人格的資質向上区分】	教育公務員としての自覚・心構えと社会人としての基礎力を向上させるとともに、体験活動を通して、教員相互の交流を図ります。

3 研修内容

日付・会場	ねらい（身に付けたい資質・指導力等）	形態・時間	内容	講師等	備考
机上研修 4/1（金） 掲載開始	【資質】新採用養護教諭研修の意義と具体的な内容や、かながわ教育ビジョン等神奈川県の教育施策について理解する。	机上 15分	「新採用養護教諭研修の意義・概要」	所員	4/19までに受講
	【資質】教育公務員としての自覚を持つ。	机上 15分	「不祥事防止に向けて」	行政課	
1日目 4/19（火） 集合研修 机上研修 4/8（金） 掲載開始	【資質】教員の人事制度と評価の基本的事項及び学校運営上の組織構成やグループ業務の遂行に係る基本的事項について理解する。	講義 50分	「教員の人事制度と評価・学校運営と組織」	教職員人事課	*1
	【資質】情報の管理、個人情報の基本的な扱い方について理解し、今後の業務にいかす。	講義 1時間10分	「情報管理と個人情報の保護」	総務室	*2
	【資質】社会の中の様々な危険から自らの安全を守るために必要な能力の育成について理解を深める。	講義 1時間	「児童・生徒の安全教育」	藤沢北警察署	
	【資質】児童・生徒、保護者、職員間の関係及び仕事への自信喪失等によるストレスへの対処法について具体的に理解し、充実した教員生活につなげる。	講義・演習 1時間	「ストレスマネジメントの必要性」	サンテコンサル 横浜公認心理師 大多和二郎	
	【資質】社会人としてのマナーを確認し、児童・生徒、保護者、職員とのより良い関係を構築するために、コミュニケーション能力の向上を図る。	ワーク ショップ 2時間15分	「人間関係づくり」	リンク・ラボラ トリイ	
	【資質】教員としてのスタートに当たって、学び続ける姿勢の重要性を理解する。	講話 15分	「これから教員生活を展望して」	所長	
	【資質】教育公務員として必要な姿勢、服務に関する基本的事項について理解する。	机上 1時間10分	「教員としての自覚・心構え、服務」	教職員企画課	7月末日までに受講
机上研修 5/10（火） 掲載開始	【資質】人権教育の基本的事項について理解する。	机上 1時間30分	「人権教育」	行政課	
	【資質】児童・生徒の自殺を予防するための心構えについて理解する。	机上 40分	「児童・生徒の自殺予防」	精神保健福祉センター	
	【資質】教員としての公正中立な立場が求められていることを認識し、政治参加教育の取組の充実について理解を深める。	机上 40分	「政治参加教育」	所員	
	【資質】特別支援学校の教育に関する基本的事項について理解する。	机上 1時間30分	「特別支援学校の教育」	所員	

2日目 6/9 (木) 集合研修	【資質（ふれあい研修）】体験活動等の実践や実践報告等を通して、より良い集団づくりについて指導力の育成を図るとともに、教育活動に関わる人間関係づくりについて理解を深める。	講義・実習・協議 1日	「体験活動」等	所員	*3
3日目 6/30 (木) 集合研修	【専門力】養護教諭の職務と保健室経営の基本的事項を理解する。	実践報告 1時間	「養護教諭の職務と保健室経営（小学校）」	公立小学校養護教諭	
	【専門力】養護教諭の職務と保健室経営の基本的事項を理解する。	実践報告 1時間	「養護教諭の職務と保健室経営（中学校）」	公立中学校養護教諭	
	【専門力】養護教諭の職務と保健室経営の基本的事項を理解する。	実践報告 1時間	「養護教諭の職務と保健室経営（高等学校）」	県立高等学校養護教諭	
	【専門力】養護教諭の職務と保健室経営の基本的事項を理解する。	実践報告 1時間	「養護教諭の職務と保健室経営（特別支援学校）」	県立特別支援学校養護教諭	
	【専門力】養護教諭の職務について理解し、今後の学校保健活動における実践への意欲を高める。	講義・協議 2時間30分	「養護教諭の職務と保健室経営」	所員	
4日目 7/15 (金) 集合研修	【専門力】保健教育・保健指導の基本的な考え方と進め方について理解する。	講義・演習 3時間	「専門性をいかした保健教育・保健指導の進め方～新採用養護教諭として～」	県立保健福祉大学准教授 高橋佐和子	
	【専門力】保健教育・保健指導の基本的な考え方と進め方について理解する。	講義・演習 3時間30分	「専門性をいかした保健教育・保健指導の進め方～新採用養護教諭として～」	県立保健福祉大学准教授 高橋佐和子	
5日目 9/7 (水) 所外 10/3 (月) 机上研修	【専門力】学校における救急処置の基本と方法について理解する。	講義・実習 3時間	「救急処置の理論と実践」	独立行政法人国立病院機構横浜医療センター副救命救急センター長 大塚剛	県立スポーツセンター ～10/31までに受講
	【専門力】学校における救急処置の基本と方法について理解する。	講義・実習 3時間30分	「救急処置の理論と実践」	独立行政法人国立病院機構横浜医療センター副救命救急センター長 大塚剛	
6日目 9/15 (木) 9:00～12:00 集合研修	【課題】特別支援学校におけるキャリア教育や、障害福祉制度等について理解する。	講義・演習 3時間	「特別支援学校における自立と社会参加」	所員	
机上研修 9/26 (月) 掲載開始	【課題】インクルーシブ教育の推進に関する基礎的な知識を得て、その意識の向上を図る。	机上 1時間	「インクルーシブな学校づくり」	所員	1/19までに受講
	【課題】発達障害の特性について理解を深める。	机上 1時間	「発達障害の理解と支援」	所員	
	【課題】学校における教育活動について理解し、自分自身の仕事を管理するために必要な力を身に付ける。	机上 1時間	「セルフマネジメント」	所員	
7日目 10/6 (木) 集合研修	【資質（ふれあい研修）】体験活動等の実践や実践報告等を通して、より良い集団づくりについて指導力の育成を図るとともに、教育活動に関わる人間関係づくりについて理解を深める。	講義・実習 1日	「体験活動」等	所員	*3

8日目 10/25（火） 集合研修	【専門力】 I C Tを活用した健康情報の把握と活用について理解を深める。	講義・実習 3時間	「健康情報の把握と活用」	所員	
	【専門力】 日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度と学校安全支援について理解する。	講義 1時間50分	「日本スポーツ振興センターの災害給付制度と学校安全支援について」	独立行政法人日本スポーツ振興センター学校安全部職員	
	【専門力】 事故防止とその対応について理解する。	講義・協議 1時間40分	「学校事故とその対応」	所員	
9日目 1/19（木） 集合研修	【専門力】 健康相談の考え方と進め方について理解し、今後の活動への意欲を高める。	講義・演習・協議 3時間	「健康相談の考え方と進め方」	所員	
	【専門力】 疾病のある児童・生徒への対応について理解する。	講義 1時間30分	「疾病のある児童・生徒への対応」	神奈川県医師会 医師	
	【専門力】 学校保健活動、保健室経営について評価し、今後の学校保健活動における実践への意欲を高める。	協議 2時間	「1年の振り返りと今後の課題」	所員	
10日目 - 所外	【専門力】 他校における養護教諭の保健室経営等の参観を通して、学校保健活動の進め方や工夫について考え、自己の保健室経営に生かす。	参観 1日	「他校訪問」		県立学校
11日目 - 各研修場所	【選択】 個々のニーズに応じた研修内容を学校教育にいかす。	1日	「選択研修」	各担当	選択研修講座から1講座選択

4 受講にあたって

- * 1 市立特別支援学校の方は、1日目「教員の人事制度と評価・学校運営と組織」については、小・中学校「教員の人事制度と評価」の講座に出席します。
- * 2 市立特別支援学校の方は、1日目「情報管理と個人情報の保護」については、小・中学校「子どもの人権」の講座に出席します。
- * 3 市立特別支援学校の方は、地区の指示に従って【県立総合教育センター主催】または【地区主催】のいずれかを受講してください。
- ・掲載開始とは、県立総合教育センターウェブページに机上研修用の資料が公開される日です。
- ・日時の詳細については、「実施要項」を参照してください。
- ・勤務校で使用している名札をお持ちください。
- ・5日目（9月7日）は、救急法の実習を行いますので、実習可能な動きやすい服装（スカート以外）でお越しいただくか、ジャージ等をお持ちください。持ち物は、三角巾・伸縮包帯および弾性包帯（5～6cm幅くらいのもの）・ハンドタオルまたはハンカチ・カットガーゼ（Mサイズくらいのもの）・サージカルテープです。
- ・8日目には「災害共済給付請求事務ガイドブック」をお持ちください。独立行政法人日本スポーツ振興センターから各校に配布されているものです。
- ・研修の実施について緊急の連絡が必要となった場合、県立総合教育センターホームページ上にある「緊急連絡掲示板」にその内容を掲載しますので、事前にご確認ください。

教育人材育成課 キャリア推進班

(0466) 81-1635